

農業協同組合 経営実務

第 34 卷 総 目 次

〔農協時評〕

柴田 周蔵

(月号)

消費者物価落ち着く／農業所得（農業依存度）29.4％／C農地にも宅地並み課税	1
渡辺農相の登場／コメ消費1人1年83キロ／日米農産物交渉決着の波紋	2
地域農政花ざかり／米減反の上積み／賃金は世界最高水準	3
異常に値上がりする地価／消えゆく農民／いらだつ財界と労組	4
農政7つの疑問／54年度農業所得税170億円／農地法改正の動き	5
農産物輸入214億ドル／耕地面積の拡大を図る／インフレへの恐怖感	6
食管改変の可能性／円相場1ドル210円で低迷か／雇用は農業の泣きどころ	7
全農の申告所得187億円／野菜価格キロ当たり134円／米価に品質格差導入	8
不当な品質格差導入／農業所得30％を割る／牛乳の消費拡大	9
飼料米（エサ米）はものになるか／農業生産再編成を誘導／すぐれた適応力と新たな出発	10
地域農業振興の方向／農地利用権の集積／「中の中」生活と栄養	11
農政の基調は変わるか／米の食糧戦略発動か／第15回全国農協大会を機に	12

〔農協寸言〕

「かなわねえ」農協	山下 惣一	1
育てる	三橋 清	2
優良組合員＝高額預金者か	篠崎 亘克	3
農協は兼業農家の「安定職場」	木村 迪夫	4
農民の砦としての農協	田中ふき子	5
農業防衛と農協生活部門	渡辺 広己	6
批判の出ない農協なんて	山下 惣一	7
地域農政は可能か	三橋 清	8
新「共済推進」事情	篠崎 亘克	9

「どっちもどっち」か	木村 迪夫	10
1980年代の農協は組合員ばなれに拍車?	田中ふき子	11
「販売する農協」は夢か?	渡辺 広己	12

〔農業・経済一般〕

コチア農業の現状と新コチア青年移住	手島 福一	3
「燃える」若者がいた!—「新農村青年群像」ルポを通じて—	安達 生恒	3
沖縄農業の当面する課題	福仲 憲	4
転作2年目 揺れる食糧制度	宮島 千秋	5
農産物の生産から流通、加工、消費に到る一貫した合理化、近代化を説く—「昭和53年度農業白書」のハイライト—	小野寺義幸	6
食糧制度改変をめぐる争点	新井 義雄	7
今年の米穀対策と食糧制度問題	相良 和臣	7
市民権を得た「自由米」の流通とその実状	荒田 盈一	7
5・11 米審議の論議をめぐる	編集部	7
日本農業は「過保護」か	坂本 慶一	8
地域の実態に即した農業構築をめざして	編集部	11
—第1回農協問題研究会—		
自主転作から55年対策に向けて	伊東 健三	11

〔農協論・経営論〕

54年度経済展望と組合金融	農林中央金庫調査部	1
組合員教育活動を発展させるために	坂野百合勝	1
協同活動強化運動の取組み状況と次期対策	藤城 吉晴	1
—第15回全国農協大会に向けて—		
統計からみた都市的農村地帯の農協	岡本好志朗	1
「限界」打開への道—53年農政運動総括をふまえて—	編集部	1
転換期を迎えた農協農政活動	新井 義雄	1
確実な地歩を! 沖縄農協運動の現状と今後	編集部	4
西ドイツ生協の株式会社化の経過とその意味	松本登久男	4
新しいフレームワークに移行した西ドイツ	ホルスト・ヴェン・ホイケルム	4
消費組合運動のその後	(訳) 松本登久男	
協同活動強化運動の第2段階にむけて	亀田 元安	5
課題多い今後の協同活動強化運動	藤井 虎雄	5
農協の民主的運営のための基準づくりを	清水 淳	5
厳しい反省の上に新たな展開の基礎づくりを	小西 省吾	5
経営姿勢の転換迫られる農協経営	編集部	5
—「農協経営分析調査」の結果からみた52年度の経営—		
出水養鶏農協の歩みと協同会社システム	〃	6
〈ルポ〉 名取市農協の80年代を展望した運動の展開	〃	6

組織討議の状況をめぐって—次期協同活動強化運動にむけて—	編集部	8
組合員と農協の間—青森県農協学園卒業レポートから—	梅津紀美雄	8
地域農業振興計画と需給調整	松本登久男	9
農業の計画生産と産地間競争	林 信彰	9
野菜の需給調整と農協の課題	編集部	9
農協の准組合員問題と対応策(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ)	三輪 昌男・鈴木 博	9~12
統計からみた総合農協の動向	岡本好志朗	9
引き締めよう! 農協経営の内部体制	全国農協中央会経営監査部	
	西岡毅部長に聞く	10

農協経営はこの先行不安材料をどう克服するか	編集部	10
総合農協統計からみた事業運営上の留意点	岡本好志朗	10
水沢市農協における明るい役員選挙の実際	千田 祐寿	11
〈座談会〉 今後の農協執行体制と役員選出の方法	佐熊 博・佐々木公男	11
	高橋忠三郎・千田 祐寿	
	中田 孫司	

再び「県中央会・連合会の共通役員制」を考える	編集部	11
さらに堅固な組織構築を!!	全国農協中央会組織部藤城吉晴部長に聞く	11
54年度水田転作への農協の対応とその特徴点	野村 雄造	11
協同活動強化第2次運動への疑問と提言	佐藤 正	12
〈座談会〉 80年代農協運動の最重要課題は何か	上川 好邦・小沼 豊満	12
	野中一二三・浦山 良正	
〈大会ルポ〉 シラケ? それともダラケ?	大野 和興	12
農協生活活動の強化のために	高城奈々子	12

〔経営管理〕

農協における労働争議(上),(中),(下)	西田 正雄	3~5
労使関係におけるライン管理者の役割	四方陽之助	5
北檜山町農協にみる労使の関係安定化への過程	編集部	5
〈調査レポート〉 合併農協における企画・管理機能強化のために	〃	6
〈座談会〉 企画・管理機能強化にいかに取り組むか	大山 四男・長友 寿志	6
	中村 住照・吹上 正治	
問題解決能力の開発と「全中法」	坂野百合勝	10
経営成果を高める投資手順	寒川 秀男	12

〔事業・業務・実務〕

「開かれた農協システム」への離陸	高橋 二郎	1
坂井町農協における農業者労災互助制度の実際	高島 秀一	1
最近の米需給情勢と水田利用再編対策への取組み	伊東 健三	3
営農団地化計画による複合経営の推進	中原 信弘	3
—1,421haすべて自己転作・十和田市農協—		

指導・販売対応強化と集団転作——宮町農協——	野村 雄造	3
実践的共同購入運動論—加古川市農協—	藤尾 隆	4
運動を支える組合員係の日常活動	喜多太見男	4
—加古川市農協の21名の若者，悪戦苦闘の全貌—		
共同購入運動の現状と諸問題	高城奈々子	4
今後の教育ローンの推進課題	萩原 昭二	4
農協貸出機能の整備強化のポイント	小森谷 昭	6
店舗運営から共同購入運動展開へ—岐南農協の実践—	伏屋 文隆	6
昭和54年度水田利用再編対策と農協実務の解説	中原 信弘	7
〈全農〉「中期計画」に基づく事業展開と体制の整備強化	館野 清	7
〈全共連〉「基本路線」に基づく共済事業機能発揮のために	石川 正昭	7
〈全厚連〉強まる健康管理活動の取組み	杉山 義数	7
〈座談会〉当面する系統信用事業の諸問題と現実	有川 幾七・岡田他三郎	8
的アプローチ	喜多 達雄・木戸 四夫	
農協金融の当面する課題	三輪 昌男	8
—系統金融構造問題研究会の報告をめぐって—		
系統金融の体質改善と農林中央金庫	中筋 高徳	8
農業者年金保険料の誤送金返還処理の諸問題	中島 文人	9
農家の固定化負債と農協金融の対応(上)，(下)	宮田 育郎	10, 12
野菜の計画生産・出荷の現状と今後	増井 一夫	10
販路拡大と地域農業拡大を求めて	編集部	12
〔農協経営者セミナー〕		
農協役員の法的責任—善管注意義務と不法行為—	伊藤 威彦	1
資金管理の枠組—農協の財務管理(1)—	大澤 義	3
経営成績を左右するもの—農協の財務管理(2)—	〃	4
財務管理の方針—農協の財務管理(3)—	〃	5
監査に対するトップの見識—理事のための監査論(1)—	本山 悌吉	6
監事監査に対するトップの対応—理事のための監査論(2)—	〃	7
内部監査の運営—理事のための監査論(3)—	〃	8
〔経実ニュース問答〕		
ドル・円・マルク		1
大平政権		2
国の予算		3
輸出1,000億ドル		4
不確実性の時代に		5
東京ラウンドと東京サミット		6
ロクイチ国債		7
インフレ，雇用，エネルギー		8

アラビアン・ライト	9
新経済社会7か年計画	10
金相場の上昇と揺らぐドル	11
農地の集積と小作料	12

〔金融界の動き〕

非製造業向けのウェートを高める銀行貸出	1
増加基調のマネーサプライ	2
新種預金CDの登場	3
金融政策の転換は近いのか	4
波乱の続く債券市場	5
転機を迎えた金融政策	6
金融政策の転換と企業金融	7
金融制度調査会最終答申の意味と展望	8
「壁」に突き当たった債券市場	9
公定歩合の再引上げとその後	10
試される「銀行の大衆化」路線	11
徐々に浸透する金融逼迫感	12

〔系統金融情報〕

信連協会創立30周年記念式典／鶏卵生産農業者に関する通達／信連標準勘定科目の改正	1
財形進学融資の概要／進学資金融資保証基金設立／農協系統における国債と外国債の取得状況	2
農業倉庫集約整備事業に係る助成措置／昭和54年度農林漁業金融公庫・農業近代化資金予算の概要（政府原案）	3
農協系統の資金運用難と今後の経営環境	4
「金融機関の自主警備体制の強化」について	5
信連の経理における「国債価格変動引当金」の創設／CD（譲渡性貯金）の取扱	6
預貯金等の利率引上げと農協系統の対応／金融機関の防犯対策の強化について／国民公庫の進学ローンの実績	7
住宅抵当証書に関する通達の一部改正／譲渡性貯金について／国債および地方債の保有状況	8
全国信連会長会議開催／協同住宅ローン（株）設立の動き	9
信用事業関連で政令の一部改正／預貯金等の利率の再引上げ関連通達	10
農業近代化資金および農林漁業金融公庫資金の貸付利率の引上げ／農協および信連の最近の資金動向	11
財務処理基準令および農協法施行令の一部改正についての通達／農業倉庫集約整備事業の実施状況／協同住宅ローン会社営業開始	12

〔経済情報〕

農林水産省が外食産業を積極的に育成／エスカレートするノーブランド商品販売	1
生産者米価に品質格差の導入を検討／ますます進む食生活の多様化—食品産業長	
期動向検討会の報告—	2
深刻化する牛乳の生産過剰／化学肥料業界の構造改善策決まる	3
値上がり避けられぬ石油価格／急増するプロイラー輸入	4
石油消費の5%節減対策決まる／相次ぐ食品メーカーの海外進出	5
事業者団体に公取委が「指針」／東京ラウンド事実上妥結	6
農地の宅地化を求める国土利用白書／金融機関をテコに週休2日制拡大へ	7
国鉄貨物運賃一本化へ／安全な商品望む消費者—消費者問題調査から—	8
代替エネルギー開発に新事業団／省エネで見直される小型車	9
8割が食糧危機を予感—読売新聞世論調査から—／60歳定年制へ労働省が具体策	10
下方修正される国民の栄養所要量／エネルギー開発に取り組む各企業	11
農地の宅地化に新施策／食品産業政策に取り組む農水省	12

〔農協中央界限〕

岡本 末三

青年・婦人組織の育成論議のゆくえ	1
難航する農協共済をめぐる2つの課題	2
減反2年目へ揺れる系統農協	3
実験事業としてスタートする飼料用米の生産	4
動き出した協同活動の次期対策	5
全中が農協合併17年を総括	6
農政批判への全中の反論	7
新味を出した「80年代日本農業の課題と対策」	8
問われる農協農政活動のあり方	9
全共連“文書事件”の背景とその波紋	10
協同活動強化第2次運動の課題	11
高齢化社会への系統農協の対応	12

〔新ビジネス学入門—職場管理論—〕

藤森悠紀男

人生劇場	1
3人の訪問者	2
君の瞳は10000ボルト	3

〔新ビジネス学入門—機関紙編集の基本—〕

丸山 尚

主役のぼやき	4
足りない足りないは工夫が足りない	5
色気は女性だけのものか	6
キミは三つ目小僧だ	7
脳ミソをもみほぐせ	8
取材では人間をねらえ	9

写真でしびれさそう	10
会って道を開く原稿依頼	11
3日寝かせて発酵させよう	12

〔新ビジネス学入門—女性のためのビジネス学—〕

交流分析入門 [1], [2], [3], [4], [5], [6], [7], [8], [9]	伊沢喜美子 4~12
--	------------

〔本棚から〕

古桑 実

53年農協関係主要図書・論文 全解説〈上〉, 〈下〉	1, 2
「牛肉／その高値構造を斬る」／「牛肉の経済学／生産・流通と価格形成」／「文化の転回／暮らしの中からの思索」	3
「協同組合運動の潮流／協同組合叢書・251」／「補助金と農業・農民／今日の農業問題・5」	4
「組合員意向調査第2回」／「地域農業振興にはたす農協の役割および農協の農政活動に関する調査研究報告書」／「新しい住まいとコミュニティ」	5
「新しい長征への息吹き／中国・東北地方を訪ねて」／「日本人と中国」／「有吉佐和子の中国レポート」	6
「水の思想」／「水と日本農業」／「土地と水」	7
「日本農政の転換／不況・外圧・減反」／「80年代の食糧」／「日本に食糧問題はなにか」／「日本人の食生活と食料生産」／「銀葉アカシアの村／むらづくりと営農」／「地域農業と農協」	8
「ある山村の革命／龍山森林組合の記録」／「山とむらの思想／山村振興・林業経営の明日を探る」／「日本林業成熟化の道／地域林業の主体をどう形成するか」	9
「写真集／日本◎農民」／「新しい農村'79」／「村の中で村を考える」	10
「野菜流通の実態と販売対策」／「農産物流通の現代的課題／首都圏経済下の農産物流通問題」／「農業問題の市場論的研究」／「地域農業振興計画と需給調整機能強化の構想とその推進について」	11
「人間優先の協業経営」／「農村主婦の問答学習」	12

〔わが著書を語る〕

「出稼ぎ白書」	清水 弟	3
「生活クラブとともに」	岩根 邦雄	4
「生命の医と生命の農を求めて」	梁瀬 義亮	5
「栽培植物の起原と伝播」	星川 清親	6
「村づくり聴診記」	宮原 伸二	7
「水の思想」	玉城 哲	8
「銀葉アカシアの村」	野沢 昌郎	9
「私たちの言葉で考えよう」	田中 佑三	10
「村の中で村を考える」	堀越 久甫	11
「新山村事情」	小島 麗逸	12

〔実務相談〕

総会の延期または続行の決議について	1
正組合員の理事が4分の3に満たない場合の理事会の決議効力	2
協同会社の設立および出資できる根拠と中央会の監査権限	3
総会における議長の権限	4
模範役員選挙規程例と補欠選挙/受取特別配当金の受入科目と繰越在庫品の処理	5
選挙区外での総代立候補は可能か/多数理事の辞任に伴う残留少数理事の権限	6
役員の選出方法について	7
総代の定数について	8
農業者年金(経営移譲)受給について/受取特別配当金の受入科目をめぐって	9
組合員に対する手数料率の格差/出資一口金額の増額手続と留意点	10
脱退組合員の持分計算の基礎/参事の役員選挙立候補について	11
書面議決書の取扱いをめぐって/総代と一般組合員の共益権をめぐる法的解釈	12

〔労使関係法問答〕

四方陽之助

三六協定の私法的効力	1
賞与の年間協定と上積み要求に伴う団体交渉	2
上部団体の団体交渉への出席	3
賃金支払日と賃金カット	4
労働組合は団体交渉を県総評議会に委任できるか	5
男女の平等の取扱い(職場慣行と公の秩序)	6
労働組合のビラの内容について	7
団体交渉と労使協議会の違い	8
組合脱退後の組合費徴収は可能か	9
終業後の団体交渉における賃金支払いの可否/人事考課公開の要求があった場合	10
賞与の査定	11
スーパーマーケットの就業規則/ストライキ中の団体交渉について賃金は支給されるべきか	12

〔税務相談〕

高橋 康夫

政党・パーティ等の会費を団体が負担した場合の税務上の取扱い	1
出向職員の退職給与に係る負担金の取扱い/源泉徴収の要否	2
専従者控除についての税務の取扱い/事業専従者の税法上の資格要件	3
備品費として損金計上した備品の減価償却はどうか/工場の敷地に植樹した費用は償却できるか	4
資本金の支出と修繕費とはどのように区分するか	5
年度末賞与は賞与引当金の繰入計算から除外できる臨時賞与になるか/貸倒引当金の対象貸金	6
相続財産の評価方法	7
宅地や農地の固定資産税はどう変わったか	8

贈与を受けていた財産に係る相続税の課税関係	9
医療費控除について	10
居住用財産の譲渡所得の特別控除	11
土地の整地や防壁等の費用の取扱い	12

〔連載ルポ・農協婦人組織再生への道〕

西沢江美子

顕在化した“多様な組織”の諸問題	4
生産組織と婦人部	5
新しい「嫁と姑」の関係	6
新段階を迎えた健康を守る運動	7
婦人部専任役員制と自立化への模索	8
自立化のカギ握る財政・事務局体制の確立	9
農協の「婦人組織位置づけ」への疑問	10

〔新しい地域社会づくりの展開—農協の主体的役割—〕

農協における地域計画取組みの課題と方策	藤野 厚	7
金ヶ崎町農協の地域社会づくりと農業振興	相沢七郎右衛門	8
三国町農協・「地方の時代」を先取りした対応	崎田 若市	9
櫛形農協・土地利用見直し運動の実際	橋本 真一	10
長田農協・都市農業振興と生活環境整備	大塚 彦治	11
神戸市西農協における市街化と地域の自立化の方向	陰山 駿	12

〔系統内国為替取扱規則の解説〕

亀井 俊仁

内国為替の基礎(その12)~(その23)	1~12
----------------------	------

〔新農村青年群像〕

安達 生恒

有機農業に賭けた「百姓医者」と2人の青年	1
----------------------	---

〔税務〕

農協法人税申告書の書き方	編集部	2
農協法人税申告上の留意点(上),(下)	松本 繁雄	2, 3
昭和54年度農協関係税法の改正点の解説(上),(下)	〃	9, 10

〔本誌創刊400号記念企画〈懸賞論文〉入選作〕

これからの農協運動をめぐって	八木 達彌	1
----------------	-------	---

〔資料〕

協同活動強化運動の次期対策のための各種審議会・委員会の検討事項	6
各種審議会・委員会の検討状況	7
環境の構造的変化に伴う系統信用事業の課題と対応	8
欧州主要国における組合金融の現状と方向	8
1980年代日本農業の課題と農協の対策	9, 10
昭和53年度農協経営速報調査報告	10
協同活動強化第2次3か年運動(案)	11
農業基本政策の確立ならびに農協農政活動体制の整備について(案)	11

農協生活活動基本方策	12
------------------	----

〔経実俳壇〕

平田 拾穂	1~12
-------------	------

〔農協職員資格試験問題演習〕

農協論・農協法・農業経済	1~12
--------------------	------

〔臨時増刊号—農協役職員の疑問と不安を解消するために—〕

〈日本経済と農業と農協〉

日本経済と農業の展望	小野寺義幸
農協運動と農協組織	松本登久男
農協の事業と経営	新井 義雄

〈農協問題をどう理解するか〉

1 農業一般

米の生産調整の今後／農産物の過剰生産とその対策／食管制度のゆくえ／外国農産物の輸入問題／日本農業とエネルギー・円安（高）問題／補助金農政は墮農をつくるか／農業は良い産業で工業は悪い産業か／系統農協と日本農業の展望

2 農協運動

“協同”とは、“農協精神”とは／“協同”と“もたれ合い”とは違う／広い視野で協同組合の本質の理解を／運動の指針や経営方針は地域性にあわせて具体的に／農協運動の主体・中心は職員であるという組合員の誤解

3 組織（組合員）

系統農協における組合員丸抱え思想／組合員の農協離れはなぜ起こる／三段階制は非能率的な組織形態か／誰かがやるだろうをなくそう／組合員が気軽に発言できる雰囲気／組合員の顔と胸のうち／「意識的に事業を利用する組合員」としての准組合員／准組合員の要求に応えるために、何らかの発言の場を／組合員同士の意志疎通の確立／農協合併の今後の見通し／優良農協とは「自覚のある組合員」がいる組合である／農村婦人の正組合員化

4 事業

推進活動は農協運動の実践か／事業推進方式への疑問／農協の事業推進はどうあるべきか／単協の課題・ノルマが連合会では目的に転化／農協運営の拠点は「本所」より「支所」／組合員が農協に期待する「サービス」とは／組合員の農協事業利用の両天秤／農協施設の取得・利用と「応益負担」／農協販売事業は価格の安定が第一／組合員農家の期待する営農指導／指導事業を農協事業の核に

5 経営

農協経営と労働組合／総合農協と専門農協の優劣と将来の見通し／「農

協会社」、「うちの会社」という観念のうら側／不正事件のきびしい受けとめかたを／公私のけじめが不正事件の防止に／農協はつぶれないという意識

6 役員

すぐれた農協役員とは／農協役員の責任観念／非常勤理事に何を期待するか／農協経営に学経理事の登用を／農協の職員と役員の間が疎遠になっていないか／経営者と職員の相互信頼の確立を／経営者は有能な素質をもつ人を求める努力を

7 職員

農協職員のプライド／農協職員の期待する「良い職場」とは／職員の「甘え」／口もからだも動かそう／農協役職員の農業経験／職員における「農」意識のうすれ／職員教育は中央会だけがするものという理解不足／農協職員教育に人間的・社会的・文化的教養を／「研修」に出すことは「遊び」に出すことではない／他農協の職員と話し合おう／待遇改善はどこまでもつづく／組合員が期待する職員像

8 その他

農協は地域社会へとけこめ／農協と協同会社の役職員兼務／農協に若者を集めるには／組合員にとって本当の優良組合とは

〈執筆一覧〉

秋津志郎 新井義雄 有賀文昭 伊東光男 大野良男 小野寺義幸 甲斐武至 近藤博彦 坂野百合勝 杉岡勇 鈴木佐一郎 鈴木博 高橋裕吉 西田正雄 八條隆忠 藤井虎雄 藤沢宏光 古桑実 星三男 松本登久男 宮島三男 八重島一政 米坂龍男